

常務理事会

(第61事業年度・第5回

2026年8月6日常務理事会)

主な議事内容は次のとおりです。

I 審議事項

1. 監査・保証基準委員会からの答申『国際監査・保証基準審議会 (IAASB) 公開草案「国際レビュー業務基準 (ISRE) 2410 (改訂) 「事業体の独立監査人により実施される期中財務情報のレビュー」』に対するコメントに関する件

2026年5月6日に国際監査・保証基準審議会から公開草案「国際レビュー業務基準 (International Standard on Review Engagements : ISRE) 2410 (改訂) 「事業体の独立監査人により実施される期中財務情報のレビュー」」が公表されたことを受けコメントを提出する旨の提案があり、審議の結果、提案どおり承認された。

2. 「上場会社等の監査を行う監査事務所の適格性の確認のためのガイドライン」の改正及び「公開草案に対するコメントの概要及び対応」に関する件

上場会社等監査人登録制度において、上場会社等監査人名簿への登録を受けようとする者又は登録上場会社等監査人に対して、上場会社等の監査を公正かつ的確に遂行するための体制を備えているかを確認するに当たっての着眼点及び判断基準を示すことを目的に策定した「上場会社等の監査を行う監査事務所の適格性の確認のためのガイドライン」について、2025年度の品質管理レビューの実績及び最近の新規上場会社等の会計不正事例を踏まえ、所要の見直しを行った旨の提案があり、審議の結果、提案どおり承認され

た。

3. 品質管理委員会からの意見具申「品質管理レビュー手続の一部改正」に関する件

2026年7月から開始される2026年度の品質管理レビューに当たって、個別業務のレビューにおける、収益認識に関する事項の不備の重要度の判断目線の導入及び規程の追加、監査事務所の品質管理システムの整備に関する重要な布武事項の要因に関する例示の追加又は修正、品質管理レビュー報告書の記載事項「通常レビューにおいて特に考慮した事項」に関連した記載の新設、重要な不備事項の要因がある場合の改善勧告事項への付記等について、品質管理レビュー手続を一部改正する旨の提案があり、審議の結果、提案どおり承認された。

4. 中小事務所等施策調査会からの答申『中小事務所等施策調査会研究報告第11号「中小監査事務所向け監査ツール「完了した監査業務の検証に関する様式例」』の改正に関する件

2025年4月1日以後開始する事業年度に係る財務諸表の監査業務の検証に利用されることを想定し、主に、本研究報告のうち「様式3 完了した監査業務の検証に関するチェックリスト」について改正を行う旨の提案があり、審議の結果、提案どおり承認された。

5. 業種別委員会からの答申『業種別委員会実務指針第72号「生命保険会社における任意の期中レビューに係る実務指針」の改正』に関する件

2025年10月16日に企業会計基準第37号「期中財務諸表に関する会計基準」等が公表された。これに伴い、期中財務諸表に関する会計基準等との用語等の整合性を図るため、改正を取りまとめた旨の提案があり、審議の結果、提

案どおり承認された。

6. 非営利法人委員会からの答申『非営利法人委員会研究報告「医療法人の継続事業の前提について」』に関する件

地域医療を支える中核的存在である医療法人の多くは、近年の人口減少や医療費抑制政策、人材不足等により事業の継続性が脅かされている状況にある。医療法人は、制度的制約や地域医療体制の変化の影響を強く受ける業種であり、継続事業の前提に関する評価については財務情報のみならず、経営体制、事業構造、政策動向を含めた総合的な検討が求められる。このような状況を踏まえ、会員が医療法人監査をするに当たり、監査基準報告書570「継続企業」を適用する際の参考に資することを目的として、Q&A形式の解説として研究報告を取りまとめた旨の提案があり、審議の結果、提案どおり承認された。

7. 公会計委員会からの答申『IFAC-国際公会計基準審議会 (IPSASB) 公開草案第97号「IPSAS実務記述書「重要性の判断の行使」」に対するコメント』に関する件

2026年4月30日に国際公会計基準審議会から公開草案第97号「IPSAS実務記述書「重要性の判断の行使」」が公表されたことを受けコメントを提出する旨の提案があり、審議の結果、提案どおり承認された。

8. 公会計委員会からの答申『IFAC-国際公会計基準審議会 (IPSASB) コンサルテーション・ペーパー「財務諸表の表示」に対するコメント』に関する件

2026年4月27日に国際公会計基準審議会からコンサルテーション・ペーパー「財務諸表の表示」が公表されたことを受けコメントを提出する旨の提案があり、審議の結果、提案どおり承認され

た。

9. 継続的専門能力開発制度協議会からの意見具申「第49回研究大会の開催概要（開催日、開催場所）について」に関する件

2028年に開催する第49回研究大会の開催概要（開催日、開催場所）について提案があり、審議の結果、提案どおり承認された。

10. 第61事業年度各種委員会への諮問に関する件

第61事業年度の各種委員会に対する諮問事項について、新規7件、継続58件、取下げ1件の提案があり、審議の結果、提案どおり承認された。

理事会

（第61事業年度・第5回

2026年8月6日理事会）

主な議事内容は次のとおりです。

I 会長報告

南会長から、以下の項目について会則第165条に基づく報告があり協議を行った。

- ①会長動静
- ②令和8年熊本地震に関する対応
- ③7月22日に開催した第60回定期総会
- ④7月22日に実施した記者会見
- ⑤金融商品取引法改正の成立
- ⑥7月17日に開催したWeb3.0関連ビジネスの会計・監査に関する事業者・監査人共同フォーラム
- ⑦7月19日に開催された教育イベント「あそび まなび かがく ラボ」へのワークショップ出展

II 報告事項

1. IFAC理事会 ブリュッセル会議報告に関する件

2026年6月11日から12日にかけて開催された国際会計士連盟（International Federation of Accountants：IFAC）の理事会について、会員団体や主要ステークホルダーとの対話を通じた対外活動の進捗が報告され、国際会計士連盟のプレゼンス向上や規制・政策当局との関係強化の重要性が強調された等の旨の報告があった。

2. 2026年「公認会計士の日」広報活動の実施状況に関する件

当協会では7月6日を「公認会計士の日」と定め、全国で「公認会計士の日」の広報活動を実施しており、新聞等への

広告や講演会等の開催を行っている。この広報活動に対し、本部及び各地域会における本年度実施分の報告があった。

以 上

（総務本部長 千葉正起）